

2020年度 小委員会活動成果報告

(2021年2月3日作成)

小委員会名	火災安全設計小委員会	主 査 名：松山 賢 就任年月：2019年 4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：原田和典
設 置 期 間	2019年 4月 ～ 2021年 3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の火災安全の評価や検証などを行うための工学的な手法などをまとめ、会員および一般への普及・啓蒙活動を行う。 ・上記の目標を達成するために、指針等の刊行物の整備を順次行う。 初年度：「火災安全設計の原則」フォローアップ、性能的火災安全設計の技術基盤として必要な項目の抽出を行う。 2年度：初年度に抽出した項目に関する課題整理	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：あり	
	主査：松山 賢 (東京理科大学) 幹事：山口純一 (大林組)、城明秀 (竹中工務店) 委員：土屋伸一 (明野設備研究所)、大宮喜文 (東京理科大学)、許雷 (東北工業大学)、野竹宏彰 (清水建設)、原田和典 (京都大学)、萩原一郎 (東京理科大学)、福井 潔 (日建設計)、北後明彦 (神戸大学)、峯岸良和 (竹中工務店)、北堀 純 (明野設備研究所)、田村祐介 (エフディーエム)	
設置 WG (WG名：目的)	火災荷重・設計火災性状 WG 性能的火災安全設計を行うにあたり必要不可欠な火災荷重および設計火災性状を算定するための技術的知見を整理し、2022年3月に指針としてまとめることを目的とする。	
2020年度予算	240,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/bouka/aij_bk/2/aijkassweb/frame4.htm

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし (2022年に講習会開催予定)
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	— (2020年度大会(関東)諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止)
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 火災安全設計小委員会 (目標達成度：100%) <ul style="list-style-type: none"> ・性能的火災安全設計の技術基盤として意見交換を行った。 ・火災安全性能表示に関して、評価項目、評価基準を検討した。また、ケーススタディを行った。 ・BIM と検証法の連携について意見交換を行った。 ・2021年大会 OS を提案した。 2. 火災荷重・設計火災性状 WG (目標達成度：100%) <ul style="list-style-type: none"> ・WG を 6 回開催し、2021年3月に火災荷重・設計火災性状指針を改訂するための検討を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	なし